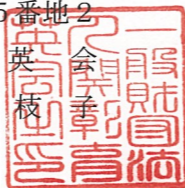


2020年3月13日

国立大学法人 筑波大学  
学長 永田 恭介 様

茨城県筑西市一本松1755番地2  
一般財団法人 関 彰 育 英 会  
代表理事 関 實 枝



拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご芳情を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当法人は、昭和59年(1984年)設立以来37期にわたりまして、茨城県立高校出身者の大学就学支援ならびに平成17年より奨学の目的を従来の「就学支援」から「研究支援」に替えて行っております。

つきましては、下記要項にて、貴大学院博士課程在籍者2名を当法人の奨学生として採用したく存じます。

ご多用中お手数に存じますが、該当者をご推薦いただきたく、必要書類を同封させていただきました。

何卒、宜しくご高配賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

#### 申請の資格

- 1) 2020年4月、貴大学院一貫制博士課程3年次生に進級した方(今年度3年次編入学者も含む)および博士後期課程1年次生に入学した方。
- 2) 人物、学力ともに優れ、経済的に当法人の奨学金を必要と認められる方。
- 3) 低所得者を優先するが、特に上限は設けない。

#### 提出書類

- ・当法人所定の書類
- ・所得に関する証明書

#### 提出期限

2020年5月11日(月)

#### 支給の額・方法等

- 1) 月額5万円を標準修業年限の期間中にわたり支給します。
- 2) 毎年6月、9月、12月に年支給額の3分の1ずつを銀行振込にて支給します。
- 3) 返還の必要はありません。

#### 奨学生の義務

- 1) 当法人が実施する年2回の交流会に参加し、奨学生相互の啓発向上、社会貢献への志を高めること。
- 2) 毎年度末に「学業成績証明書」、「生活状況報告書」、「研究進捗報告書」を提出すること。
- 3) 給与期間終了時に「学業成績証明書」、「進路報告書」、「研究結果報告書」を提出すること。

#### 通知

奨学生採用決定後、本人および学長宛て文書にて通知します。

#### その他選考に関して

- 1) 研究分野より2名
  - ① 芸術に関する研究分野
  - ② 体育(スポーツ医学含む)に関する研究分野
  - ③ 教育に関する研究分野※応募者は上記研究分野から応募する研究分野を選択し、その旨を別添の(様式1)奨学生願書の「応募する研究分野」欄に記入してください。
- 2) 貴大学で候補者を選定いただき、当法人において選考いたします。

#### 書類ご提出先・お問合せ先

一般財団法人関彰育英会 事務局 草野 伸一  
〒305-0051 茨城県つくば市二の宮一丁目23番地6 (関彰商事株式会社 総務部内)  
TEL 029-860-5151 FAX 029-855-5671

以上





一般財団法人関彰育英会 奨学生推薦調書

氏名	フリガナ
生年月日	年 月 日 ( 歳)
大学名・研究科等	筑波大学大学院 ・博士後期課程 1年次 研究科 専攻 年 月 入学
推薦理由	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

推薦者 国立大学法人 筑波大学  
学長 永田 恭介 印

記載者 所属・職名  
氏名 印

# 家 庭 調 査 書

申 請 者	所属	学群 _____ 学類 _____ 年次 _____	
	学籍番号	_____	性別 男・女 _____
	フリガナ	_____	
	氏名	_____	_____
		課程 _____ 学術院 _____ 研究群 _____ 年次 _____	TEL ( ) _____
		現住所 _____	TEL ( ) _____
		家族住所 _____	TEL ( ) _____

家 族 及 び 所 得	続柄	氏名	年齢	職業	在職期間	勤務先名称	給与所得の収入金額 (税込)	給与所得以外の所得金額	
	就学者を除く家族	父				年		万円	万円
		母				年		万円	万円
			父または母 死亡・離別の場合		時期 ( 年 月 )	理由 ( )			
			主たる家計支持者無職等の場合		時期 ( 年 月 )	理由 ( )			
						年		万円	万円
						年		万円	万円
						年		万円	万円
						年		万円	万円

別居者に 家計支持者に ×印	続柄	氏名	年齢	学校名	設置者別	学校種別	通学別	控除額
	本人			筑波大学	国立		※自宅 自宅外	万円
					※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円
					※国公立 私立	※小・中・高・高専・大学 専修 (高等・専門)	※自宅 自宅外	万円

家 庭 の 特 殊 事 情	特別控除項目	控除有無		
	障害者がいる世帯	※有・無	続柄 ( )	氏名 ( ) 手帳番号 ( )
	その他			

本 人 の 状 況	家庭からの給付	月額 ( 千円 )			
	アルバイト	月額 ( 千円 )	内容 ( )		
	奨学金	受給中	月額 ( 千円 )	団体名 ( )	
		申請中	月額 ( 千円 )	団体名 ( )	
	その他の収入	月額 ( 千円 )	内容 ( )		

学 業 成 績	評価	高等学校	5	4	3	2	1	平均値	収入基準額	世帯人数	人
		大学 (院)	A	-	B	C	-			⑤	万円
	修得単位数または科目数								家計充足率	⑥=④÷⑤×100	

- (注) 1. 太線の枠内を記入し、※印は○で囲むこと。
2. 「給与所得の収入金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額を記入し、所得証明書、源泉徴収票(写)を添付すること。  
(父と母が給与所得者の場合は父と母両方添付すること。年金受給者の場合は年金振込通知書(写)。失業者は雇用保険受給資格者証(写)。
3. 「給与所得以外の所得金額」欄は、申請の前年1年間の収入金額から必要経費を控除した金額を記入し、確定申告書(写)等を添付すること。  
(父と母が確定申告をしている場合は父と母両方添付すること。)
4. 「家庭の特殊事情」欄について、障害者のいる世帯については障害者手帳(写)、その他については証明するものを添付すること。
5. 「学業成績」欄については、1年次生(編入学生を含む。)にあっては出身学校の成績を記入(科目数で平均値を算出)し、成績証明書を添付すること。2年次以上の者にあっては、前年度までの成績(修得単位数で平均値を算出)を記入し、成績証明書を添付すること。